### 別紙2:展示パネルの例

開催にあたり

今和元年5月1日に、皇太子殿下が御即位なさり ますこと、謹んで衷心よりお祝いを申し上げます。

殿下におかれましては、ご幼少の頃より水問題に ご関心を持たれ、国内外の様々な場所へ足をお運び になり、水を取り巻く様々な問題により困難な状況 におかれる人々に、常に御心を寄せられてこられま した。

中でも水運に関しましては、大学時代に中世の海 上交通についてご研究なさったほか、世界水フォー ラムの場でもご講演されるなど精力的に取り組まれ てきました。

本展示は、殿下のご即位を心よりお祝い申し上げ、 ○○川の水運の歴史や現在の取組について展示する ものです。

平成31年4月27日

国土交通省 ○○地方整備局 ○○河川事務所



枚方船着場(淀川)のご視察



第三回世界水フォーラムでのご講演

## 2. 利根川の河川水運 ~明治以降~

東京〜銚子 河川水運ルート図







江戸時代の利根川の河川水運は、大きな帆をはら ませて進む高瀬舟であった。

明治時代になり、西洋技術が導入され、明治10年に は外輪蒸気船「涌運丸」が就航した。

明治23年(1890)には、利根運河が開通したことによ り、東京への河川水運は従来と比較して航路、日程と も大幅に短縮できたため運賃も安くなり、明治24年 (1891)には、年間3万艘(そう)以上の船が利根運河を 通った。

明治20年代前半まで荷物輸送の中で重要な地位を 占めていた河川水運であるが、明治17年(1884)の高 崎線、明治29年(1896)の土浦線(常磐線)をはじめと する鉄道網の整備や道路の改良など**陸上交通が発** 達し、河川水運は徐々に衰退していった。

#### 横利根閘門(重要文化財)



- ・大正10年(1921年)に完成
- •利根川の出水時の逆流による霞ヶ浦沿岸の氾濫防止
- ・高水時でも河川水運に支障をきたさない構造
- 幅10.9m 長さ90.0m
- 当時通航していた船舶の中で最大級であった「通運丸」や「銚子丸」など の大きさを基に設計された

### 淀川舟運活性化と水辺の賑わい創出に向けた

# 事業の実施状況





## 淀川三川合流拠点整備

木津川、宇治川、桂川の三川が淀川に合流し、春は約1.4km にわたる 桜堤でのお花見で賑わう淀川河川公園背割堤地区(京都府八幡市)に おいて、展望塔を備え新たな出会いのランドマークとなる、三川合流域 拠点施設をオープンさせます。

#### 淀川河川公園 三川合流域背割堤地区「さくらであい館」

- ○平成29 年3 月25 日(土)オープン記念式典
- ○平成29 年3 月25 日(土)、26 日(日)オープニングイベント開催予



地元野菜や果物のマルシェ

# 緊急用船着場を

急船着場を中心とした各地域の観光資源・イベント 等との連携を検討し、にぎわいを創出します。





大阪八軒家浜~枚方の淀川ナイトクルージングの実現に向け、毛馬閘門の夜間利用実験などに取組んでいます。



夜間航行の実現





ナイトディナークルーズ・毛馬閘門夜間通行実験



平成30年5月21日、皇太子殿下(当時)が私的研究のため船頭平閘門を御訪問になり、 舟が閘門を通過する様子を興味深くご覧頂いた他、"閘門建設と改築の歴史から近代閘 門とダ・ビンチの関連など"の説明にも興味深く耳を傾けられました。





皇太子殿下と、施設の説明を行った久保田名誉教授(大同大学)

#### 御説明用パネルの概略

#### ■船頭平閘門建設 I・II

学術的な見地から船頭平閘門を説 明。わが国初の鋼製閘門扉や、木曽川 と長良川の水位差、近代閘門の誕生 とレオナルド・ダ・ビンチ、船頭平閘 門に牛かされたダ・ビンチの技術、建 設に関わった技術者などを紹介して



#### ■重要文化財 船頭平閘門①・②

明治改修の三川分流により船頭平 閘門建設が必要となったなどの歴史 や構造、管理体制や通航状況の変 遷、明治の景観や構造をできるだけ残 した 「平成の改築」 について説明して

